

第70期中間報告書

2020年4月1日~2020年9月30日

株主の皆様へ

株主の皆様には、格別のご高配にあずかり、厚く御礼申しあげます。

さて、当社第70期第2四半期(2020年4月1日~2020年9月30日)の営業概況につきましてご報告申しあげます。

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の世界的流行による景気減退が続くなか、製造業などにおいては徐々に外需の持ち直しが見られるものの、コロナショックによる急激な景気減速は当企業グループの事業にも影響を与えております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は23,115百万円(前年同期比21.9%減)、営業利益は226百万円(前年同期比90.1%減)、経常利益は524百万円(前年同期比79.0%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は332百万円(前年同期比80.0%減)となりました。

各セグメントの業績は次のとおりであります。

軸受機器

オイルレスベアリングは無給油あるいは給油の回数や量を大幅に減少させることができ、省資源・環境への配慮の観点から自動車をはじめ各種産業機械などに幅広く採用されております。



コロナショックにより突然かつ急激な需要の減退に見舞われた軸受機器セグメントは、中国などの一部地域においては回復が見られつつも、国内を含む他の地域では依然として需要低迷が続いており、一般産業機械向け製品、自動車向け製品ともに前年同期の売上を下回りました。

この結果、軸受機器の売上高は14,291百万円(前年同期比32.8%減)、セグメント損失は893百万円(前年同期は1,551百万円のセグメント利益)となりました。



構造機器

オイルレスベアリングの長年にわたる研究開発で培ったトライボロジー(摩擦・摩耗・潤滑)技術から派生して開発された免震・制震の技術は、人命、社会的財産や都市機能などを地震から守ります。



橋梁向け製品は大型物件が順調に売上を伸ばし、前年同期を上回る売上、利益となりました。 建物向け製品は前年同期並の売上を確保することができました。

この結果、構造機器の売上高は5,387百万円(前年同期比8.2%増)、セグメント利益は999 百万円(前年同期比43.5%増)となりました。



建築機器

風、太陽光を自在に操り、快適で安全な室内環境を実現する建築機器製品は高層ビル、公共施設、病院や住宅などあらゆる建築物に採用されております。

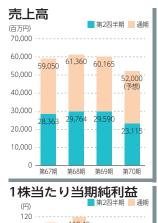


ウィンドウ オペレーターは新型コロナウイルス感染症対策による換気需要の高まりから、受注が増加しました。また新築工事も順調に完工し、その結果、売上と利益ともに前年同期を上回りました。住宅向け製品においては、新型コロナウイルス感染症の影響による消費落ち込みが影響し、前年同期を下回る売上となりました。

この結果、建築機器の売上高は2,858百万円(前年同期比6.4%増)、セグメント利益は121百万円(前年同期比198.9%増)となりました。

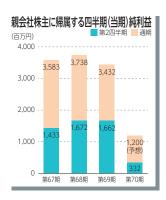


営業成績および財産の状況の推移(連結)

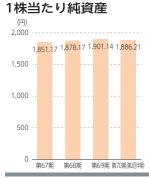














※「『税効果会計に係る会計基準』 の一部改正」(企業会計基準第28 号 平成30年2月16日) 等を第 68期の期首から適用しており、 第67期の「総資産」の金額につ いては、当該会計基準を遡って適 用した場合の金額となっており ます。

今後の見通しについて、軸受機器事業においては、上期の落ち込みが予想以上に大きかった一方で、回復は当初の想定よりもやや速いペースで進むと見込んでおります。また、費用面においてはエリア毎に異なるコロナ禍のインパクト等を踏まえた拠点体制の見直しや、全社的な経費削減等の施策を継続して実施して参ります。これら前提のもと、2021年3月期の当企業グループ全体の売上高は52,000百万円、営業利益は1,400百万円、経常利益は1,900百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は1,200百万円を予想しております。

株主の皆様には、今後とも一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申しあげます。

2020年12月

代表取締役社長 飯田昌弥

四半期連結貸借対照表



(単位 百万円)

期別科目	前期末 (2020年3月31日)	当第2四半期末 (2020年9月30日)	期 別 科 目	前期末 (2020年3月31日)	当第2四半期末 (2020年9月30日)
資産の部			負債の部		
流動資産			流動負債	= 000	. =
現金及び預金	21,679	20,161	支払手形及び買掛金	5,839	4,560
受取手形及び売掛金	18,207	15,058	③ 1年内返済予定の長期借入金 未払法人税等	545 858	1,090 281
有価証券	999	_	木仏広入祝寺 賞与引当金	1,074	1,135
商品及び製品	3,800	3,823	役員賞与引当金	109	53
① 仕掛品	3,283	3.813	株主優待引当金	130	41
原材料及び貯蔵品	2,723	2,959	その他	3,520	2,599
その他	838	1.001	流動負債合計 固定負債	12,077	9,762
貸倒引当金	△45		③長期借入金	5,455	4,910
流動資産合計	51.486	46.772	役員退職慰労引当金	59	56
固定資産	31,400	40,772	役員株式給付引当金	76	80
			退職給付に係る負債	778	717
② 有形固定資産	0.000	0.570	その他	797	815
建物及び構築物(純額)	9,909	9,578	固定負債合計 負債合計	7,167 19,245	6,580 16,342
機械及び装置(純額)	5,344	5,001	負債合計 純資産の部	19,245	10,342
土地	2,915	2,906	株主資本		
その他(純額)	2,649	3,830	資本金	8,585	8,585
有形固定資産合計	20,819	21,316	資本剰余金	9,728	9,728
無形固定資産	388	364	利益剰余金	45,758	45,304
投資その他の資産				△5,411	△5,408
投資有価証券	5,095	5,810	株主資本合計 その他の包括利益累計額	58,659	58,209
退職給付に係る資産	126	119	その他有価証券評価差額金	987	1,519
その他	1,986	1.976	為替換算調整勘定	248	△332
貸倒引当金	^1,500 △14	^1,570 △14	退職給付に係る調整累計額	△374	△340
投資その他の資産合計	7,192	7,892	その他の包括利益累計額合計	860	845
	•		非支配株主持分	1,121	947
	28,400 79,887	29,573 76,345	純 資 産 合 計 負債純資産合計	60,642 79.887	60,002 76,345
質 度	/9,88/	/6,345	貝慎純質圧盲計	/9,88/	/6,345

POINT① 仕掛品

海外向け設備や金型の増加によるものです。

POINT② 有形固定資産

藤沢事業場再編の影響により、有形固定資産が増加いたしました。

POINT 3 1年内返済予定の長期借入金、長期借入金

長期借入金のうち、返済期日が迫ったものを1年内返済予定の長期借入金に振り替えいたしました。 (シンジケートローン)

四半期連結損益計算書

四半期連結キャッシュ・フロー計算書



(単位 百万円)

		(単位 日万円)
期別	前第2四半期	当第2四半期
科目	(2019年4月1日から 2019年9月30日まで)	(2020年4月1日から 2020年9月30日まで)
① 売上高	29,590	23,115
売上原価	19,650	16,018
売上総利益	9,940	7,096
販売費及び一般管理費	7,641	6,870
営業利益	2,298	226
営業外収益		
受取利息	47	45
受取配当金	84	85
為替差益	_	13
デリバティブ評価益	80	_
② 助成金収入	_	159
その他	176	56
営業外収益合計	388	359
営業外費用		
支払利息	11	11
為替差損	154	_
デリバティブ評価損	_	36
その他	19	13
営業外費用合計	185	61
経常利益	2,501	524
特別利益		
投資有価証券売却益	5	16
特別利益合計	5	16
特別損失		
固定資産処分損	8	39
投資有価証券評価損	70	62
特別損失合計	79	101
税金等調整前四半期純利益	2,427	439
法人税等	700	100
四半期純利益	1,727	338
非支配株主に帰属する四半期純利益	64	6
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,662	332

POINT① 売上高

軸受機器セグメントは、コロナショックにより突然かつ急激な需要の減退に 見舞われ一般産業機械向け製品、自動車向け製品ともに売上が前年を下回り ました。構造機器セグメントは、橋梁向け製品の大型物件が順調に売上を伸 ばし、前年同期を上回る売上、利益となりました。

POINT② 助成金収入

雇用調整助成金の受給によるものです。

(単位 百万円)

期別科目	前第2四半期 (2019年4月1日から 2019年9月30日まで)	当第2四半期 (2020年4月1日から 2020年9月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,387	820
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,650	△2,127
財務活動によるキャッシュ・フロー	△871	△976
現金及び現金同等物に係る換算差額	△85	△267
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,779	△2,552
現金及び現金同等物の期首残高	18,860	21,832
現金及び現金同等物の四半期末残高	20,639	19,280

製品トピックス

軸受機器

加速するコンビニエンスストアのセルフ化にオイレス#80ブッシュも貢献しています

コンビニエンスストアでは、人件費の高騰や少子高齢化に伴う人手不足を背景に、従業員の負担軽減をはかるための様々な取り組みをおこなっております。その1つとして、揚げ物などをお客様自身で取り出すことができるセルフ形式のショーケース(フーズ什器)の導入が進んでおります。これにより従業員のレジ周辺の業務負荷が軽減され、人手を要する他の作業に集中することができ、業務効率の改善に寄与しております。また、セルフ化によりお客様も店員や他のお客様を気にすることなく快適にご利用いただけるという点に繋がっており、今後も需要の増加が見込まれております。

このショーケースは、頻繁に開閉がおこなわれるため、開閉支点部の『軸受』に「耐久性」が求められます。さらに、衛生面が重視される環境での利用となることから「無給油」が求められ、オイレス#80の採用に至りました。

このように、オイレス製品は自動車や大型のインフラ設備だけではなく、身近なところでも皆様の暮らしの向上に役立っております。

■セルフ販売什器 外観



オイレスブッシュ



● 開閉支点部

写真提供:日本ヒーター機器株式会社様

オイレス製品はほかにも多くの採用事例がございます。 詳細はこちらをご覧ください。





■当社WEBサイト 採用事例紹介

https://www.oiles.co.jp/bearing/oiles_bearing/example/



構造機器

新名神高速道路 楊梅山高架橋へ大型免震支承 (LRB) が採用されました

楊梅山高架橋はNEXCO西日本が携わった建設事業で、新名神高速道路高槻JCT~神戸JCT間の一部として2019年9月に開通しました。

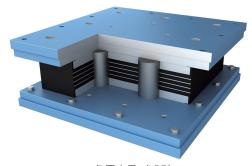
橋の全長は1,100mを超え、支承が取りつけられる橋脚の高さは約60mあり、全国的にも大規模な橋梁です。橋の途中から本線とランプに分岐する複雑な構造が特徴的で、令和元年度(2019年度)のプレストレストコンクリート工学会賞(※)を受賞しました。

一般的な橋には1m四方の支承が数多く使われますが、この特殊な橋に対し設計支援と大型免震支承の提案をおこなった結果、約2倍の大きさの支承(LRB)が採用されました。

これからも当社技術を活かし、社会貢献に寄与してまいります。

(※)計画・設計・施工あるいは美観においてすぐれた特色を有し、技術の発展と 普及に貢献をしたと認められるプレストレストコンクリート構造物に贈られる賞





▲免震支承 (LRB)







建築機器(オイレスECO株式会社)

HBC北海道放送新社屋に小型自然換気装置「樹脂エコサプリ」が採用されました

HBC北海道放送は、1951年に創立した北海道で最も歴史のある民間放 送局であり、2020年3月に完成した新社屋に、当社の小型自然換気装置「樹 脂エコサプリ」が採用されました。

新型コロナウイルス感染防止に伴い、全国で建物の換気需要が高まっております。 当社ではウィンドウ オペレーターはもちろん、自然換気装置の開発にも力 を入れており、そのうちの1つが今回採用された樹脂素材のエコサプリです。 エコサプリは窓の開放が制限される高層ビル内に自然の風を取り込むため、サ ッシに組み込めるようシンプルに設計された小型で高機能な自然換気装置です。

寒冷地における使用を視野に、フレーム部とフラップ部をアルミから樹脂製に 改良することで熱の伝導を抑え、結露対策品としていち早く開発いたしました。

今後も社会のニーズに敏感に、より快適な空間づくりをお手伝いする製品 を開発してまいります。







△完成したHBC北海道放送の新社屋



『女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画』を策定しました

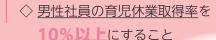
当社は、女性活躍を推進し、だれもが生き生きと働ける環境の整備を進めるために、以下のように行動計画を策定します。

◇女性活躍推進法の改正

(2019年5月29日成立、同年6月5日公布) に伴い、2020年3月31日付で同法に基づく 『一般事業主行動計画』を策定いたしました。



◇ 有資格者の女性比率を 現在の1.5倍以上伸ばすこと



2024年3月31日

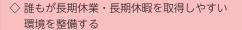


◇女性社員が活躍できる職場を増やす



み

◇ これまで教育機会の少なかった 女性社員を対象としたキャリア形成支援をおこなう



TARGET



- ◇ 女性が配属されている部署が男性と比較し限定されている
- ◇管理職に占める女性比率が低い



◇ 女性の育児休業取得率は**100%**であるが 男性の取得率は低い

2020年4月1日 START

詳細は、当社WEBサイトでご覧いただけます。

https://www.oiles.co.jp/corporate/csr/pdf/oiles_brilliant_women2020.pdf

CSR報告書

当社では2017年からCSR報告書を作成しており、内容は当社WEBサイトでご覧いただけます。 https://www.oiles.co.jp/corporate/csr/

報告書に関するご意見・ご感想をお寄せいただければ幸いです。

https://www.oiles.co.jp/contact/



会社の概要/株式の状況 (2020年9月30日現在)



会社の概要

商	号	オイレス工業株式会社
		OILES CORPORATION

設 77 1952年(昭和27年)3月11日

資 本 余 85億8,500万円

本 衦 神奈川県藤沢市桐原町8番地

(登記上の本店:東京都港区港南一丁目2番70号)

従業員数 連結2,072名(472名) 単体800名(302名)

*パート/嘱託社員は()内に年間の平均人員を外数で記載 事業内容

オイルレスベアリング、免雇・制震装置、支承、その他の製造販売をおこなっております。なお、建築機器(ウィンドウオペレーター、環境機器、住宅用機器等)につきましては、当社子会社のオイレスECO株式会社で事業をおこなっております。

8社(国内)、10社(海外) 連結子会社

株式の状況

発行可能株式総数 153.200.000株 発行済株式の総数 34.300.505株 総株主数 15.105名

大株主(上位10位・自己株式除く)

株 主 名	持 株 数
東京中小企業投資育成株式会社	2,966千株
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,645千株
株式会社みずほ銀行	1,200千株
日本生命保険相互会社	969千株
川崎景介	829千株
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	795千株
川崎景太	721千株
オイレス東日本共栄会	704千株
オイレス従業員持株会	599千株
STATE STREET LONDON CARE OF STATE STREET BANK AND TRUST, BOSTON SSBTC A/C UK LONDON BRANCH CLIENTS- UNITED KINGDOM	578千株

役 員

THO VICE AUT

【監	新取代取取取取取 查	· 締 表 取	役締締締締締締	会 役 社	長長役役役役役	岡飯須田宮村大	山田田邊崎山村	俊昌 和 眞康	雄弥博治聡郎二	* *
ı.m.	A 常常監監	勤勤	監監査査	查查	役役役役	横溝君前	山口島田	勝得達	勝 広 宏 完 ※	※ ※ 性外役員)

【執行役員】

社常	長務	執執	行 行	役 役	員員員	飯須		昌	弥博
上	席	執	行	役役		須田	邊	和	博治
上	席	執	行	役役	員	宮稲	崎		聡
냔	席席	執執	行行	役役	貝	植山	葉元	和	聡志宏
却			1」	1又	月日	風	津	洁	立
上上上上執執執		行 行 行	役 役 役	-		奥宇中	野	清正孝	文名
執		行	役	1	員	中	島	孝	之和
埶		行	沿	*		坂	λ	良	和

最新情報は当社WEBサイトをご参照ください。 https://www.oiles.co.jp/>

振替手続きをおこなっていただく必要があります。

株主メモ

業 年 度 剰余金の配当基準日 定時株主総会 上場証券取引所

毎年4月1日から翌年3月31日

3月31日(中間配当をおこなう場合は9月30日)

毎年6月下旬

東京証券取引所 市場第一部 (証券コード6282) 100株

単元 株式数 株主名簿管理人

みずほ信託銀行株式会社

東京都中央区八重洲一丁目2番1号

告 方 法 電子公告 (https://www.oiles.co.jp/)

但し、電子公告による公告ができない場合には、日本経済新 聞に掲載しておこないます。

【株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について】

■証券会社に□座をお持ちの株主様は、□座のある証券会社にご連絡ください。 ■証券会社に□座をお持ちでない株主様は、右表にしたがってご連絡ください。

【特別口座について】

■特別□座のご照会、住所変更等のお届出は右表にしたがってご連絡ください。

【未払配当金のお支払いについて】

■みずほ信託銀行(※) およびみずほ銀行の本店および全国各支店

(※) トラストラウンジではお取扱できませんのでご了承ください。 ■みずほ証券では取次のみとなります。

証券会社等に口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合) T 168-8507 郵便物送付先 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部 フリーダイヤル 0120-288-324 電話お問い合わせ先 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00) ■みずほ証券 本店および全国各支店 プラネットブース(みずほ銀行内の店舗)でも 各種手続お取扱店 (住所変更、株主配当金 お取扱いたします。 ■みずほ信託銀行 受取り方法の変更等) 本店および全国各支店 (※) (※) トラストラウンジではお取扱できませんの でご了承ください。 特別口座では、単元未満株式の買取以外の株式売買 注 はできません。証券会社等に□座を開設し、株式の ご

株式に関するご案内



■単元未満株式買取制度について

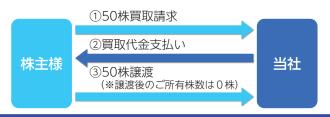
当社株式の証券市場での取引は100株(1単元)単位となっているため、単元未満株式(1~99株)は、市場で 売買することができませんが、以下のお手続きによって市場価格で売却(現金化)することができます。

なお、当社は単元未満株式の買増制度は採用しておりません。

《買取請求に関するお問い合わせ先》

- 証券会社等の□座に記録された株式 → お取引の証券会社へ
- 特別□座に記録された株式
- → 株主メモに記載のみずほ信託銀行証券代行部へ

(具体例:50株ご所有の場合)



特別口座から証券会社等の口座への振替について

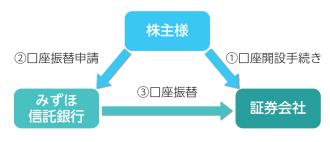
株券電子化に伴って、証券会社等を通じて証券保管振替機構に株券を預託されなかった株主様の株式は、株主様 の権利を守るため、みずほ信託銀行に開設された特別口座に記録されています。

特別口座にて管理されている株式100株以上を市場で売却するには、下図のとおりお手続きが必要です。

《特別口座の口座振替に関するお問い合わせ先》

- みずほ信託銀行証券代行部
- ※詳細は**株主メモ**をご参照ください。
 - ※特別□座とは、株券電子化(2009年1月5日)前に、証券保管振替機構に株券を預託されなかった株式を管理するために、当社 がみずほ信託銀行に開設した口座です。

(具体例)



株主の皆さまの声をお聞かせください

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示される アンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

当社では、株主の皆さまの声をお聞かせいただくため、 アンケートを実施いたします。

お手数ではございますが、

アンケートへのご協力をお願いいたします。

●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。

https://www.e-kabunushi.com アクセスコード 6282

いいかぶ

携帯電話からも





kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入) URL自動返信 アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

QRコード読み取り機能のついた携帯電話をお使いの方は、

右のQRコードからもアクセスできます。 QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。



ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝(図書カード500円)を進呈させていただきます

※本アンケートは、株式会社 a2media(エー・ツー・メディア)の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。 (株式会社 a2mediaについての詳細 https://www.a2media.co.ip) ※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただき、事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

『ザーチ』 ●アンケートのお問い合わせ「e-株主リサーチ事務局」MAIL:info@e-kabunushi.com

(1809)





